

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

中期取組目標
<p>子ども達が自分の中に持っている豊かな心、たくましさ、自ら学ぶ力をすこやかに伸ばします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共に生活する中で、自分のよさや友だちのよさを認め合える子を育てます。</li> <li>・豊かな体験活動を通して心と体をすこやかに育み、心を言葉にのせて伝え合える子を育てます。</li> <li>・基礎基本の定着を図り、夢や願いをもって自ら学び続ける子を育てます。</li> </ul>

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野		具体的取組
豊かな心		①年2回取り組んでいる児童活動の「あいさつ運動」を充実させるとともに、学校・地域・家庭が協力してあいさつを推進していく。 ②他学級・他学年との交流を充実させて仲間意識を高め、大切な存在であることを考え、いじめや差別のない心を育てる。
担当	人権指導委員会	

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

明るく子どもらしい児童が多い。他者とのかかわりが経験として増えると自己肯定感や思いやりの気持ちは育つ。あいさつを自分からすることが苦手であり、児童数が多いためか他学年とのかかわりが薄い。PTAの呼びかけでボランティアが多数集まったり、地域からの協力が多く学習に生かしたりすることができる。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育と、各学級の道徳の時間との関連を図り、豊かな体験を生かして指導を行う。
- ・年間指導計画に沿った道徳授業公開を年1回以上行う。
- ・学校評価アンケートなどを生かし、子どもたちの地域や家庭での実態把握を行い、道徳の授業に生かす。

### 【項目 自分づくり教育(キャリア教育)】

- ・なかよし活動、集会など異学年との交流を積極的に行う。
- ・学年集会、委員会・クラブ活動など他者とのかかわりを積極的にもつことのできる活動を行う。
- ・身近な人や地域の人たちとのつながりやかかわりを広げ、学んだことを生活や将来に結びつけていくことができるようにする。

### 【項目 様々な教育の場】

- ・特別な支援が必要な児童や授業に困り感をもっている児童への対応に、特別支援教室(学習ルーム)などの組織的な取組を進める。
- ・支援計画・指導計画の作成の仕方を理解し、活用する。